

建築中の今だから見える部分をしっかりとチェック。安心の住まいづくりを実感してください。



完成前見学会開催

地震国ニッポンで家を建てるこれからの安心基準、
長期優良住宅のすべてをご覧ください。

すべて見せます

子供の世代になっても 住み続けられる家。

日本の住宅は、新築から解体するまでの寿命がアメリカや欧州に比べて短く、そのため一世代ごとに一軒、二軒の家を建てるのが当たり前になっています。それに対し、一世代に一軒の家づくりで済み、また子どもの世代になっても住み続けられる家づくりを目指したのが『長期優良住宅』。耐熱、耐震などに優れた質の高い素材を使うため丈夫で長持ちする住宅です。また間取りを変えやすい構造なので、世代が代わってもその時に合った生活環境に応じてリフォームできます。

◎長期優良住宅に必要な条件

- 耐震性**
地震に強く、倒壊しにくい安心の家
- 耐久性能 (劣化対策)**
構造や骨組みのしっかりした長く住める家
- 省エネルギー性**
地球にやさしく、家計にもやさしい家
- 維持管理・更新の容易性**
メンテナンスの容易な家
- 住戸面積**
必要な広さが確保され、暮らしやすい家
- 居住環境**
地域のまちなみと調和した家
- 維持保全 (維持保全管理・住宅履歴情報の整備)**
「住まいの履歴書」付きの、長く快適に住み続けられる家

こんなにお得、 長期優良住宅。

材料が高価になるため当然コストも高くなるのですが、長期優良住宅は各種優遇措置が受けられます。



お得その1 住宅ローン減税
住宅ローン控除
(控除率最大1.2%)

〈例〉住宅ローン借入金額2,000万円
◎35年返済◎年収400万円で計算

	長期優良住宅	一般住宅
住宅ローン 総支払額	▲215万円	▲179万円

差額 36万円

※上記シミュレーションはあくまでも概要となります。

お得その2 **光熱費削減**

高気密&高断熱で省エネ性に優れ、冷暖房費が節約できます。

お得その3 **資産価値向上**

国が定める条件をクリアした住宅と認定され、資産価値が向上します。

建築基準法の1.5倍 「耐震等級3」 の耐震設計

平成不動産は、全棟「耐震等級3」を実現。耐震等級3の設計は、災害時に防災拠点となる消防署や警察署と同等の耐震性能です。

建築基準法



平成不動産の家

